

令和7年度 大隅森林管理署 公共工事契約状況

令和8年1月15日

分任支出負担行為担当官
大隅森林管理署長 佐竹 敏郎

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
国見平林道災害復旧工事		鹿児島県肝属郡肝付町北方地内		林道工事	災害復旧工事 延長 22.0m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
30,510,000円	27,442,520円	令和8年1月15日		肝属郡肝付町岸良1132-1 有限会社 栄倉組		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
30,300,000円	令和8年2月	令和8年3月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争契約参加資格審査会結果取りまとめ表」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札筆記書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和7年12月2日

分任支出負担行為担当官
大隅森林管理署長 佐竹 敏郎

1 工事概要

(1) 工事名 国見平林道災害復旧工事

(2) 工事場所 鹿児島県肝属郡肝付町北方地内（水源かん養保安林）

(3) 工事内容 災1 延長 22.0m 幅員 3.6m
コンクリート擁壁 176.3 m³
鉄鋼スラグ路盤工 79.2 m²

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和8年3月24日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

令和8年2月6日（工事着手期限）までに工事を開始すること。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、賃上げを実施する企業に対して総合評価における加点を行う工事である。

(10) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による通期の週休2日は必須とし、さらに月単位の週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（発注者指定方式）である。

契約締結後、週休2日を確保して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定において評価を行うとともに、週休2日の取組実績証明書を発行する。

(11) 本工事は、令和7年3月1日以降の労務単価を適用した工事である。

詳しくは九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

を参照すること。

2 競争参加資格

(1) 「予算決算及び会計令」（昭和22年勅令第165号）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること（「会社更生法」（平成14年法律第154号）に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」（平成11年法律第225号）に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）。

(3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者（上記(2)の再確認を受けた者を除く。）でないこと。

(4) 平成22年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長（以下「森林管理局長等」という。）が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

(5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

- ① 技術士(建設部門又は森林部門(選択科目を「森林土木」とするものに限る。))、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士(森林土木部門に限る。)以上の資格を有する者であること。
- ② 平成22年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期(余裕期間は除く)のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任(監理)技術者

イ 主任(監理)技術者で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

- ・森林土木工事：① 治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
② 林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③ 林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

- ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

- (6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知。以下「工事請負契約指名停止等措置要領」という。）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去3年間（令和4年4月1日から令和7年3月31日まで）に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）（入札説明書を参照のこと。）。
- (10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。
- (11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」（平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者（当該届出の義務がない者を除く。）でないこと。

- ・健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にするにはできない。（ただし、適用除外者は除く。）

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記 2 に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和 7 年 1 2 月 3 日から令和 7 年 1 2 月 1 6 日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9 時から 17 時までとする。
- ② 提出先：〒 8 9 3 - 0 0 4 7 鹿児島県鹿屋市下堀町 2 9 2 6 - 3
大隅森林管理署 総務グループ
電話 0 9 9 4 - 4 2 - 5 2 1 7
メールアドレス：E-mail：ky_oosumi@maff.go.jp
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又は F A X によるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記 (2) に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去 3 年間（令和 4 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）に完成した工事で森林管理局长等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の 2 回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点 100 点を付与する。
- ② 上記 3 (1) の総合評価資料により示された実績等により最大 30 点の加算点及び最大 30 点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項
- ③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大 30 点の加算点、③の項目で最大 30 点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（ $\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点} + \text{施工体制評価点}) / (\text{入札価格}) \}$ ）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が 1 千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100 点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒 8 9 3 - 0 0 4 7 鹿児島県鹿屋市下堀町 2 9 2 6 - 3

大隅森林管理署 総務グループ

電話 0 9 9 4 - 4 2 - 5 2 1 7

メールアドレス : E-mail : ky_oosumi@maff. go. jp

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和7年12月2日から令和8年1月6日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場 所：〒893-0047 鹿児島県鹿屋市下堀町2926-3
大隅森林管理署 総務グループ
電話 0994-42-5217
メールアドレス：E-mail：ky_oosumi@maff.go.jp
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和8年1月7日9時00分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和8年1月7日9時00分とし、大隅森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和8年1月7日9時05分に、大隅森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行鹿屋代理店）。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 大隅森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。
また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

この場合には、「工事請負契約指名停止等措置要領」第1第1項の規定に基づく指名停止又は第10の規定に基づく書面若しくは口頭での警告若しくは注意の喚起を行うことがある。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

(6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。

(7) 契約書作成の要否

作成を要する。

(8) 関連情報を入手するための照会窓口

上記5(1)に同じ。

(9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(10) 申請書等の内容のヒアリング

原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(11) 施工体制確認のためのヒアリング

施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を

求めることがある。

(12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。

(13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードされたい。

詳しくは当森林管理局のホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html

を確認すること。

なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とする。

(14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働き掛けを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働き掛けの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働き掛けと認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表する。

（不当な働き掛け）

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

を確認すること。

入札筆記書

調達案件番号
調達案件名称

003807016020250006
国見平林道災害復旧工事

業者名称	業者区分	入札第1回			結果
		金額	技術評価点	評価値	
(有)栄倉組		30,300,000	153	50.495	落札

結果 落札者決定
入札執行月日 令和08年1月7日
部署 九州森林管理局大隅森林管理署
入札書比較価格 (税抜き) 30,510,000
予定価格 (税込み) 33,561,000
調査基準価格 (税抜き) 27,442,520
基準評価値 32.776

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行担当署名 佐竹 敏郎

立会・確認担当署名 間宮 学・下池 和彦

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
災1	式	1		15,812,000	費目行
土工	式	1		1,314,000	工種行
片切掘削(人力併用機械掘削)(土砂) 林道工事 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	4	1,025	4,100	1号代価表 4頁
片切掘削(人力併用機械掘削)(土砂) 林道工事 岩塊・玉石・軟岩(I)A	m3	1	1,403	1,403	2号代価表 5頁
運搬盛土 1.5km 片道1.5km BH山積0.45	m3	180	6,329	1,139,220	3号代価表 6頁
崩土石除去 1.5km ダンプ運搬10t	m3	19	4,510	85,690	4号代価表 7頁
転石破碎 ダンプ運搬10t	m3	14	6,023	84,322	5号代価表 8頁
擁壁工 GW-L-I(L)	式	1		13,228,000	工種行
バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クロー型山積0.45m3(平積0.35m3) 埴質土・砂・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務なし) 障害有り	m3	260	901	234,260	6号代価表 9頁
バックホウ床掘 林道工事における施工土量5000m3未満 クロー型山積0.45m3(平積0.35m3) 岩塊・玉石・軟岩(I)A 土留工なし(補助労務なし) 障害有り	m3	65	1,283	83,395	7号代価表 10頁
埋戻工 1.5km	m3	130	5,667	736,710	8号代価表 11頁
埋戻工D 1.5km	m3	39	6,813	265,707	9号代価表 12頁
コンクリート擁壁 GW-L-I(L)	m3	176 300	67,546	11,908,359	10号代価表 13頁
舗装工	式	1		154,000	工種行

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
不陸整正 補足材料無	m ²	79 200	164	12,988	11号代価表 14頁
鉄鋼スラグ路盤工 路盤工の仕上がり厚さ:0.2m	m ²	79 200	1,789	141,688	12号代価表 16頁
溝渠工	式	1		336,000	工種行
鉄筋コンクリート横断溝 300型 設置 林道新設と同時	m	4 200	72,786	305,701	13号代価表 17頁
ふとんかご 設置 スロープ式 高さ50cm*幅120cm	m	2	15,350	30,700	14号代価表 18頁
その他工	式	1		780,000	工種行
舗装版破碎 コンクリート舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り	m ²	9	224	2,016	15号代価表 20頁
ダンプ運搬10t As・Co塊 片道10.5km BH山積0.45m ³	m ³	1 400	3,582	5,014	16号代価表 21頁
産廃処理費 コンクリート殻・無筋	m ³	1 400	5,700	7,980	17号代価表 22頁
作業路作設 20m	式	1		624,550	18号代価表 23頁
現道補修 局共8-9 掻均し	m	490	288	141,120	19号代価表 24頁
直接工事費	式	1		15,812,000	
共通仮設費計	式	1		2,920,000 + 225,000 3,145,000	
共通仮設費(率計上)	式	1		15,812,000 * 18.47 / 100 2,920,000	

本工事費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要
現場環境改善費(率計上)	式	1		15,804,020 * 1.43 / 100 225,000	
純工事費	式	1		15,812,000 + 3,145,000 18,957,000	
現場管理費	式	1		18,957,000 * 34.01 / 100 6,447,000	
工事原価	式	1		18,957,000 + 6,447,000 25,404,000	
一般管理費等	式	1		$((25,404,000 * (20.06 + 0) + 0) / 100) + 10,161.6 - 0$ 5,106,204	
一般管理費等計	式	1		5,106,204 5,106,000	
工事価格	式	1		30,510,000 30,510,000	
消費税相当額	式	1		30,510,000 * 10 / 100 3,051,000	
請負金額	式	1		30,510,000 + 3,051,000 33,561,000	

運搬盛土 1.5km
片道1.5km BH山積0.45

代価表

(3号代価表)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	20号代価表 25頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	20号代価表 25頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 2.5m以上4.0m未満	m3	1	2,691	2,691	22号代価表 27頁	[R6治山林道必携・上巻P226]
計				6,329		
1 m3 当り				6,329		

埋戻工 1.5km

代価表

(8号代価表)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	25号代価表 30頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ルズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	26号代価表 31頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	1	2,029	2,029	27号代価表 32頁	[R6治山林道必携・上巻P1372]
計				5,667		
1 m3 当り				5,667		

埋戻工D 1.5km

代価表

(9号代価表)

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	28号代価表 34頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
バックホウ掘削(掘削積込、積込) <small>ルーズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害</small>	m3	1	753	753	29号代価表 35頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	1	1,066	1,066	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	1	3,175	3,175	30号代価表 36頁	[R6治山林道必携・上巻P1372]
計				6,813		
1 m3 当り				6,813		

代価表

(10号代価表)

176.300 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 パック材(ルーン機能付)打設 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増無	m3	176 300	46,130	8,132,719	31号代価表 38頁	[R6治山林道必携・上巻P1575]
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	257 900	9,972	2,571,779	32号代価表 40頁	[R6治山林道必携・上巻P1584]
足場工 手摺先行型枠組足場 不要	掛m2	109 600	4,840	530,464	33号代価表 41頁	[R6治山林道必携・上巻P636]
足場工 単管傾斜足場 不要	掛m2	114 400	3,763	430,487	34号代価表 42頁	[R6治山林道必携・上巻P636]
目地板設置 t=10 瀝青質目地板(アスファルト系)	m2	19 100	5,152	98,403	35号代価表 43頁	[R6治山林道必携・上巻P497]
基面整正	m2	55 400	432	23,933	36号代価表 44頁	[R6治山林道必携・上巻P1367]
基礎砕石工 0.15m 再生クラッシュラン40~0	m2	55 400	1,885	104,429	37号代価表 45頁	[R6治山林道必携・上巻P429]
硬質塩化ビニール管(VU) 硬質ポリ塩化ビニール管 VU 呼び径50 定尺4m	m	38 500	275	10,588		[556]
NKフィルター 50F 水抜用フィルター	個	34	165	5,610		[3502]
計				11,908,412		
1 m3 当り				67,546		

不陸整正
補足材料無

代価表

(11号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		21.58				
K1	モータクレータ [排出ガス対策型(第2次基準値)] 土工用・ブレード幅3.1m	17.28	17,600	モータクレータ [土工用・排出ガス対策型(2014年規制)] ブレード幅3.1m	37,600	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
K2	ロードローラ[マカダム] 質量10t 長期割引	2.16	5,200	[賃料]ロードローラ[マカダム] 質量10t	4,480	建設物価R06.04.P804 : 関東地区, 積算
K3	タイヤローラ 質量13~14t 長期割引	2.14	5,230	[賃料]タイヤローラ 質量13~14t	4,550	R7.4代表材料規格等の基準単価作成済
R		71.86				
R1	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	35.31	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
R2	普通作業員	14.55	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R3	特殊作業員	11.35	30,368	特殊作業員	28,300	[R7.3] R6.3
R4	土木一般世話役	10.65	33,696	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
Z		6.56				
Z1	軽油 パトロール給油	6.56	149	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788 : 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 174.53

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{17.28}{100} \times \frac{17,600}{37,600} + \frac{2.16}{100} \times \frac{5,200}{4,480} + \frac{2.14}{100} \times \frac{5,230}{4,550} \right) \times \frac{21.58}{(17.28 + 2.16 + 2.14)} \right. \\ & \left. + \left(\frac{35.31}{100} \times \frac{30,992}{28,900} + \frac{14.55}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{11.35}{100} \times \frac{30,368}{28,300} + \frac{10.65}{100} \times \frac{33,696}{31,000} \right) \times \frac{71.86}{(35.31 + 14.55 + 11.35 + 10.65)} \right\} \end{aligned}$$

鉄鋼スラグ路盤工
路盤工の仕上がり厚さ:0.2m

代価表

(12号代価表)

100 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
特殊作業員	人	0.410	30,368	12,451		[R7.3]
普通作業員	人	1	21,632	21,632		[R7.3]
小型バックホ(2014年規制) 山積0.13m3(平0.10)超低騒音・後方超小旋回	日	0.370	42,575	15,753	3号単価表 55頁	
振動ロー(賃料) 質量3~4t長期割引	日	0.370	38,662	14,305	4号単価表 56頁	
諸雑費	%	3		1,924	諸雑費	ホース散水及び締固め補助機械に要する費用
鉄鋼スラグ カタマSP	m3	25.400	3,860	98,044		
散水車 トラック架装型・タンク容量3800L	日	0.370	39,973	14,790	5号単価表 57頁	
計				178,899		
1 m2 当り				1,789		

鉄筋コンクリート横断溝 300型 設置
林道新設と同時

代価表

(13号代価表)

10 m 当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
RC傾斜式横断溝グレーチング付A30型 T-14 B300×H200/300	m	10	67,300	673,000		[R7.6資材単価]
バックホウ掘 林道工事における施工土量5000m3未満 <small>クレーン山積0.45m3(平積0.35m3) 粘質土・砂質土・粘性土 土留工なし(補助労務)</small>	m3	3	567	1,701	38号代価表 46頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P202]
土木一般世話役	人	0 200	33,696	6,739		[R7.3]
特殊作業員	人	0 200	30,368	6,074		[R7.3]
普通作業員	人	0 800	21,632	17,306		[R7.3]
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊 長期割引	日	0 200	38,800	7,760		[CK012700]
諸雑費	%	2		602	諸雑費	
土木一般世話役	人	0 010	33,696	337		[R7.3]
普通作業員	人	0 120	21,632	2,596		[R7.3]
基礎砕石工 0.1m	m2	7 400	967	7,156	39号代価表 47頁	[R6治山林道必携・上巻P429]
クラッシャーラン(再生) 40~1mm	m3	0 900	5,100	4,590		割増率20% [見積]
計				727,861		
1 m 当り				72,786		

代価表

(14号代価表)

ふとんかご
設置 スロープ式 高さ50cm*幅120cm

1 m当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		5.01				
K1	バックホリ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.8 m3(平積0.6 m3)	5.01	17,400	バックホリ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)	19,300	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
R		31.52				
R1	普通作業員	16.07	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R2	土木一般世話役	5.29	33,696	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
R3	特殊作業員	5.19	30,368	特殊作業員	28,300	[R7.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	4.97	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
Z		63.47				
Z1	ふとんかご	30.67	5,240	ふとんかご 角形ハネタイ° GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm	4,840	建設物価R06.04.P358:関東地区,積算
Z2	割栗石(籠詰用) 150~200mm	24.70	5,800	詰石 割ぐり石 150~200mm	6,850	建設物価R06.04.P129:東京都17区
Z3	軽油 ハトール給油	2.09	149	軽油 ハトール給油	138	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 15,802

$$\times \left\{ \left(\frac{5.01}{100} \times \frac{17,400}{19,300} \right) \times \frac{5.01}{5.01} \right.$$

$$\left. + \left(\frac{16.07}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{5.29}{100} \times \frac{33,696}{31,000} + \frac{5.19}{100} \times \frac{30,368}{28,300} + \frac{4.97}{100} \times \frac{30,992}{28,900} \right) \times \frac{31.52}{(16.07 + 5.29 + 5.19 + 4.97)} \right.$$

代価表

(15号代価表)

舗装版破碎
コンクリート舗装版 障害無し 対策不要 15cm以下 積込有り

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		12.85				
K1	バックホ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3) 長期割引	12.85	7,380	[賃料]バックホ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	6,460	建設物価R06.04.P801: 関東地区, 積算
R		81.24				
R1	土木一般世話役	29.54	33,696	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
R2	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	27.52	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
R3	普通作業員	24.18	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
Z		5.91				
Z1	軽油 パトロール給油	5.91	149	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 217.37</p> $\times \left\{ \left(\frac{12.85}{100} \times \frac{7,380}{6,460} \right) \times \frac{12.85}{12.85} \right.$ $+ \left(\frac{29.54}{100} \times \frac{33,696}{31,000} + \frac{27.52}{100} \times \frac{30,992}{28,900} + \frac{24.18}{100} \times \frac{21,632}{25,400} \right) \times \frac{81.24}{(29.54 + 27.52 + 24.18)}$ $+ \left(\frac{5.91}{100} \times \frac{149}{138} \right) \times \frac{5.91}{5.91}$ $\left. + \frac{100 - 12.85 - 81.24 - 5.91}{100} \right\} = 224.489373712397 = 224(\text{円}/\text{m}^2)$						

作業路作設
20m

代価表

(18号代価表)

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
片切掘削(人力併用機械掘削)(土砂) 林道工事 砂・砂質土・粘性土・礫質土	m3	70	1,025	71,750	1号代価表 4頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P201]
流用盛土 2.5m以上4.0m未満	m3	70	2,691	188,370	41号代価表 49頁	
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	m3	70	2,029	142,030	27号代価表 32頁	[R6治山林道必携・上巻P1372]
バックホ掘削(掘削積込、積込) <small>ムズな状態の積込 林道工事における5000m3未満 砂・砂質土・粘性土・礫質土 障害:</small>	m3	22	753	16,566	29号代価表 35頁	[R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P204]
ダンプ運搬10t 土砂類 片道1.5km BH山積0.45m3	m3	22	1,066	23,452	21号代価表 26頁	[R6治山林道必携・上巻P274]
路体(築堤)盛土、路床盛土 路体(築堤) 2.5m以上4.0m未満	m3	22	2,691	59,202	22号代価表 27頁	[R6治山林道必携・上巻P226]
敷均し(機械) 敷均し 10cm 敷均し幅2.5m以上 バックホ 締固め 40~1mm	m2	60	2,053	123,180	42号代価表 50頁	[正誤表 + R7改定資料 + R6治山林道必携・上巻P
計				624,550		
1式当り				624,550		

代価表

(27号代価表)

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	名称・規格(基準地区単価)	基準地区単価	備考
K		9.29				
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6m3) 長期割引	7.79	11,100	[賃料]バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)	8,800	建設物価R06.04.P801: 関東地区, 積算
K2	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイト式] 質量0.5~0.6t 長期割引	1.41	1,550	[賃料]振動ローラ(舗装用)[ハンドガイト式] 質量0.5~0.6t	1,260	建設物価R06.04.P804: 関東地区, 積算
K3	タンパ及びビランマ 質量60~80kg 長期割引	0.09	632	[賃料]タンパ 60~80kg	471	建設物価R06.04.P805: 関東地区, 積算
R		82.13				
R1	普通作業員	40.17	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R2	特殊作業員	26.27	30,368	特殊作業員	28,300	[R7.3] R6.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	15.69	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
Z		8.58				
Z1	軽油 パトロール給油	8.45	149	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算
Z2	ガソリン レギュラー スタント	0.13	162	ガソリン レギュラー スタント	154	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 2,025.1

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{7.79}{100} \times \frac{11,100}{8,800} + \frac{1.41}{100} \times \frac{1,550}{1,260} + \frac{0.09}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{9.29}{(7.79 + 1.41 + 0.09)} \right. \\ & \left. + \left(\frac{40.17}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{26.27}{100} \times \frac{30,368}{28,300} + \frac{15.69}{100} \times \frac{30,992}{28,900} \right) \times \frac{82.13}{(40.17 + 26.27 + 15.69)} \right\} \end{aligned}$$

埋戻し
最大埋戻幅1m未満

代価表

(30号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		8.95				
K1	バックホ[排出ガス対策型(2014年規制)] クロー型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	8.37	18,200	バックホ(クロー型)[後方超小旋回型・超低騒音型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	18,200	[R7建設機械等損料表] R6建設機械等損料表
K2	タンパ及びびランマ 質量60~80kg 長期割引	0.58	632	[賃料]タンパ 60~80kg	471	建設物価R06.04.P805:関東地区,積算
R		87.50				
R1	普通作業員	53.26	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R2	特殊作業員	25.42	30,368	特殊作業員	28,300	[R7.3] R6.3
R3	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	8.82	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
Z		3.55				
Z1	軽油 パトロール給油	2.72	149	軽油 パトロール給油	138	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算
Z2	ガソリン レギュラー スタンド	0.83	162	ガソリン レギュラー スタンド	154	建設物価R06.04.P788:東京23区,積算

■施工パッケージ 計算根拠式
P' 積算地区補正単価 = 3,339.7

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{8.37}{100} \times \frac{18,200}{18,200} + \frac{0.58}{100} \times \frac{632}{471} \right) \times \frac{8.95}{(8.37 + 0.58)} \right. \\ & + \left(\frac{53.26}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{25.42}{100} \times \frac{30,368}{28,300} + \frac{8.82}{100} \times \frac{30,992}{28,900} \right) \times \frac{87.5}{(53.26 + 25.42 + 8.82)} \\ & \left. + \left(\frac{2.72}{100} \times \frac{149}{138} + \frac{0.83}{100} \times \frac{162}{154} \right) \times \frac{3.55}{(2.72 + 0.83)} \right\} \end{aligned}$$

代価表

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 ハックホウ(クレーン機能付)打設 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増無 一般養生

(31号代価表)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
K		3.50				
K1	ハックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t 長期割引	3.31	11,900	[賃料]ハックホウ(クローラ型) [クレーン機能付] 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	9,840	建設物価R06.04.P801: 関東地区, 積算
R		34.96				
R1	特殊作業員	10.07	30,368	特殊作業員	28,300	[R7.3] R6.3
R2	普通作業員	9.38	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R3	土木一般世話役	7.04	33,696	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
R4	運転手(特殊)(屋外補正対象外)	6.40	30,992	運転手(特殊)	28,900	[R7.3] R6.3
Z		61.54				
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉) 生コンクリート小型車割増無	59.80	28,900	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%	20,400	WEB建設R06.04: 東京都17区(生コ
Z2	軽油 ハートル給油	1.65	149	軽油 ハートル給油	138	建設物価R06.04.P788: 東京23区, 積算

■施工パッケージ 計算根拠式

P' 積算地区補正単価 = 36,531

$$\begin{aligned} & \times \left\{ \left(\frac{3.31}{100} \times \frac{11,900}{9,840} \right) \times \frac{3.5}{3.31} \right. \\ & + \left(\frac{10.07}{100} \times \frac{30,368}{28,300} + \frac{9.38}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{7.04}{100} \times \frac{33,696}{31,000} + \frac{6.4}{100} \times \frac{30,992}{28,900} \right) \times \frac{34.96}{(10.07 + 9.38 + 7.04 + 6.4)} \\ & \left. + \left(\frac{59.8}{100} \times \frac{28,900}{20,400} + \frac{1.65}{100} \times \frac{149}{138} \right) \times \frac{61.54}{(59.8 + 1.65)} \right\} \end{aligned}$$

型枠
一般型枠 鉄筋・無筋構造物

代価表

(32号代価表)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	名 称 ・ 規 格 (基準地区単価)	基準地区単価	備 考
R		100.00				
R1	型わく工	46.66	31,200	型枠工	30,000	[R7.3] R6.3
R2	普通作業員	25.14	21,632	普通作業員	25,400	[R7.3] R6.3
R3	土木一般世話役	9.51	33,696	土木一般世話役	31,000	[R7.3] R6.3
<p>■施工パッケージ 計算根拠式 P' 積算地区補正単価 = 10,100</p> $\times \left\{ \left(\frac{46.66}{100} \times \frac{31,200}{30,000} + \frac{25.14}{100} \times \frac{21,632}{25,400} + \frac{9.51}{100} \times \frac{33,696}{31,000} \right) \times \frac{100}{(46.66 + 25.14 + 9.51)} \right.$ $\left. + \frac{100 - 100}{100} \right\} = 9,971.31639867078 = 9,972 \text{ (円/m2)}$						

基礎砕石工
0.15m 再生クラッシュラン40~0

代価表

(37号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.387	33,696	13,040		[R7.3]
特殊作業員	人	0.710	30,368	21,561		[R7.3]
普通作業員	人	1.871	21,632	40,473		[R7.3]
クラッシュラン (再生) 40~1mm	m3	18	5,100	91,800		[見積]
バックホ(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)長期割引	日	0.645	32,555	20,998	14号単価表 66頁	
諸雑費	%	0.700		673	諸雑費	つき固め機械等の賃料・燃料
計				188,545		
1 m2 当り				1,885		

基礎砕石工
0.1m

代価表

(39号代価表)

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0.387	33,696	13,040		[R7.3]
特殊作業員	人	0.710	30,368	21,561		[R7.3]
普通作業員	人	1.871	21,632	40,473		[R7.3]
バック杓(賃料) 山積0.8m3(平積0.6m3)長期割引	日	0.645	32,555	20,998	14号単価表 66頁	
諸雑費	%	0.700		673	諸雑費	つき固め機械等の賃料・燃料
計				96,745		
1 m2 当り				967		

代価表

(42号代価表)

100 m2当り

敷均し(機械) 敷均し 10cm
敷均し幅2.5m以上 バック材 締固め 40~1mm

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人	0 400	33,696	13,478		[R7.3]
普通作業員	人	0 700	21,632	15,142		[R7.3]
クワッシャー(再生) 40~1mm	m3	12	5,100	61,200		[見積]
バック材(2014規制) コーラ型・山積0.45m3・超低騒音・後方超小旋回	時間	4 400	11,568	50,899	16号単価表 68頁	
締固め	m2	100	646	64,600	44号代価表 52頁	
計				205,319		
1 m2 当り				2,053		

